

## 子育てセミナーを開催しました！

さる6月28日の土曜日、七尾市の和倉温泉のと楽で子育てセミナー(地域講演会)を開催いたしました。

今回の講演会は財団法人 資生堂社会福祉事業財団の共催で行われ、講師に教育ジャーナリストの青木 悦さんをお招きし、「親・友だちに気をつかう子どもたち」をテーマに講演していただきました。

青木さんは、『朝日中学生ウィークリー』『婦人民主新聞』の記者を経てフリーのジャーナリストとなり、現在はいじめや教育の問題を中心に、子どもの視点から見つめた取材を実施。執筆活動や講演等で全国をまわっていらっしやいます。また、青木さんに助けを求めるかのように身の上を語る子どもやご家族は後を絶ちません。

講演の中で青木さんは、子どもたちを取り巻く社会の現状について、本当に“個を尊重する社会”になっているのか、学校や地域で子どもたちはどんな想いをしているのかを、私たち大人が改めて見つめ直す必要があると、子どもの視点に立って訴えていらっしやいました。

また、青木さんが子どもの頃に父から受けた暴力のこと、娘(青木さん)を守れなかった母のこと、暗い気持ちで通う学校で毎日のように「頑張ってるね」と声をかけ続けてくれた先生のこと、そしてその言葉に支えられたこと自分は生きていてもいいのだと思えたこと、そんな子どもの頃の体験についてもお話し下さいました。

青木さんは最近執筆された『なぜそんなに「まわり」を気にするの？ 親と子をめぐる事件に思う』の中で、「いじめ」は「自分」を大切にできないところから始まるのではないかとおっしゃっています。青木さんが、先生の言葉で「生きていてもいいのだ」と思えたというエピソードのように、子どもに「自分を大切にする」「そのままでもいい」と伝えることはありふれた日常の中で自然に行われるものであって、特別な難しい手法もなにも要らないのではないかと思います。

当日は、沢山の方が足を運んでくださり、ありがとうございました。

(すなやま)



本の販売もあり、  
サインしてくださいました！



たくさんの方が参加して  
くださいました♪



赤毛のアンを・・・

今、アロマとハーブセミナーを受講しています。講師が英語教室も開講されておられ「赤毛のアン」を教材としているそうです。「1908年出版から100周年を迎えるのよ」、「中にお花がたくさん出てくるのよ」と楽しそうに話されています。そういえば、「小学生の頃、夏休みの読書感想文用に読んだなー」「アニメもあったなー」と懐かしくなり、先日書店に行きました。さすが、100周年とあって、しっかりコーナーが設けられていました。思わず手に取り買い求めてしまいました。まだ、数ページしか読んでいませんが、今のところ風景の表現に感動しています。もう少ししたら場面ごとに花が登場してくるのでしょうか。そのうち、花図鑑を求めに行きそうな予感がしてきました。赤毛のアン舞台となった、プリンス・エドワード島特集がBSで放映されたので友達に録画してもらい見っていますが、小旅行している気分です。専門職の学習はもちろん重要であります。心のリフレッシュになれば良いと思います。

昔、気に入って何度も読み返した1冊はないですか？読んでみようと思っていた1冊はないですか？読みかけてそのままになっている1冊はないですか？もうすぐ読書の秋がやって来ます。そんな1冊をぜひ読んでみませんか・・・。

## 親の会「みらくる」活動しています！

発達の遅れやつまずきをもつ子どもと、その家族のための会「みらくる」で、8月1日・2日にキャンプを行いました。柳田植物公園で自転車遊びやバーベキューを行ったり、能登町のプールにも出かけ、元気いっぱい遊んできました。



**あすなろ  
子育て広場  
ご利用案内**

子どもと家庭に  
ついての相談  
(電話・来所・訪問)  
心理士の対応は  
火・水・木  
※要予約

### 地域啓発活動

子育てに関する  
講演会・学習会の  
企画・実施など

子育て支援短期  
利用事業のご案内  
ショートステイや  
休日預り事業等の  
利用受付

### その他の地域 子育て支援事業

サークルや団体の  
活動支援・会場の  
提供など

電話 0768-52-4141

携帯メール [kosodate.sweet@docomo.ne.jp](mailto:kosodate.sweet@docomo.ne.jp)

住所 〒927-0035

FAX 0768-52-4140

パソコンメール [kosodate@sweet.ocn.ne.jp](mailto:kosodate@sweet.ocn.ne.jp)

鳳珠郡穴水町志ヶ浦15字1番地3

## 編集後記



最近、朝晩涼しくなり、過ごしやすくなりましたね。今年は各地で記録的な猛暑日が続き、夏バテぎみの方もいらっしゃるのではないのでしょうか！？

そんな夏バテの疲労回復に甘酒がおすすめであることをご存知ですか？甘酒には糖分、ビタミン類、アミノ酸などの栄養が豊富に含まれ、お米のヨーグルトと呼ばれるほど滋養豊富な飲み物なのです。またアルコールを含まない麹菌を使っているため、子どもにも安心して飲ませることが出来ます。暑い日はつめた〜く冷やした甘酒を試してみたいかたがでしょうか(^v^)(てしま)

